

地域公共交通の制度財源検討会（第18回）

開催のお知らせ

2007年の地域公共交通活性化再生法成立後、また、交通政策基本法制定(2013)から相当経過しています。しかしながら、地域の公共交通は充実するどころか衰退が問題となっています。加えて、交通分野の解決を議論するのみならず、人口減少や新技術の台頭、さらにはCOVID-19のような感染症問題をも見据えた新たな方策を考えなくてはならないようになりました。

本検討会では、地方都市や大都市圏縁辺部の地域公共交通サービスに焦点を当て、民間の自由競争と独立採算を基本とする日本の常識(世界の非常識)を制度的に見直すことを目標にして議論を深めることが必要と考え、2019年3月より、これまで17回の議論を重ねてきました。

2020年初頭からは、COVID-19の流行という予想外の事態が生じ、従来からの公共交通の利用者数減少に加えて「新しい生活様式」の定着が更なる移動需要の減少をもたらし、事業者が経営破綻の危機にさらされるという事態に至り、結果として住民の足がなくなるという「交通崩壊」の危機が危惧されています。これについて補正予算措置などの当面の対策の是非のみならず、公共交通の経営問題と公益性とのあるべき関連という基本的な課題が指摘されることとなっています。この課題は、本検討会の論点、目標と大きな関連があると考えます。

そこで第18回では、琵琶湖の水と緑を守る森林環境税の制定の歴史を持ち、先ごろ県税制審議会において「地域の公共交通を支えるための交通税」導入の答申を受け、全国初の導入検討に取り組みおられる滋賀県総務部税政課長 澤本尚人氏より、「地方公共団体の課税自主権と地域公共交通を支えるための税制に関する議論の経過」というタイトルでオンライン開催によりお話を伺うこととし、引き続き検討会にご参加の皆様と意見交換を行うことといたしました。

コロナ対応で依然として不安な毎日ではありますが、皆様には、引き続き「制度財源検討会」に奮ってご参加をお願いしたいと思います。

NPO 法人 エコエネルギーによる地域交通システム推進協会(AREEV)理事長
人と環境にやさしい交通をめざす協議会(交通まちづくりの広場)代表幹事
竹内 佑一

- 制度財源検討会 第18回
- 日時 2022年10月31日(月) 19:00 ~
- 方法 オンライン(Zoom)開催
- 講師 澤本 尚人 氏 滋賀県 総務部 税政課長
- 題目 「地方公共団体の課税自主権と地域公共交通を支えるための税制に関する議論の経過」
- 参加費 無料
- お申込み イベント受付ツール「イベントレジスト」経由でお申し込み願います。
⇒ <https://eventregist.com/e/54N2dIIIDNZOh>
なお、初めてご利用になる場合は、予め利用登録が必要となりますのでご了承願います。
お申し込みいただいた方には後日、当日使用するURL等をお伝えします。
- 問合せ先 人と環境にやさしい交通をめざす協議会(交通まちづくりの広場)
⇒ yasashii.transport@gmail.com 小田部(コタベ)

(参考 開催経過)

- 第1回 2019年3月22日「地域公共交通の制度改革の方向～欧州から学べる事学べない事」
関西大学教授 宇都宮 浄人氏
- 第2回 2019年4月26日「地域公共交通イノベーションの課題」
国土交通省総合政策局公共交通部交通計画課長 蔵持 京治 氏
- 第3回 2019年6月24日「路線バス事業の持続可能性の確保に向けて」
(株)みちのリホールディングス代表取締役 CEO 松本 順 氏
- 第4回 2019年8月2日「水戸地域公共交通網の動向と路線バス再編の課題」
水戸市市長公室交通政策課長 須藤 文彦 氏
- 第5回 2019年10月25日「広島市における公共交通再編の取組と今後の課題」
広島電鉄株式会社取締役交通政策本部長兼人材管理本部長 仮井 康裕 氏
- 第6回 2019年11月22日「四国の公共交通ネットワークの持続に向けて」
四国旅客鉄道株式会社取締役総合企画本部副部長 長戸 正二 氏
- 第7回 2019年12月19日「都市政策に適う公共交通の官民分担型上下分離の考え方と可能性」
富山大学都市デザイン学部都市・交通デザイン学科教授 金山 洋一 氏
- 第8回 2020年2月10日「課税自主権活用の可能性と持続可能な都市交通経営」
京都府立大学公共政策学部 教授 川勝 健志 氏
- 第9回 2020年8月29日「コロナ対応を通してみる欧州の公共交通運営制度」
ウイーン工科大学交通研究所 研究員 柴山 多佳児 氏
- 第10回 2020年10月31日「これからの公共交通政策：鉄道政策を中心に」
神戸大学名誉教授 正司 健一 氏
- 第11回 2021年2月27日「コロナ禍下における新しい都市交通の展望—フランスにおける上下分離と社会運賃」
ビジネスコンサルタント ヴァンソン藤井由美 氏
- 第12回 2021年3月27日「これからの公共交通政策：鉄道政策を中心に」
九州産交バス株式会社共同経営準備推進室 今釜 卓哉 氏
- 第13回 2021年5月15日「コロナ禍で存続が危ぶまれる地方交通の抜本的救済策について—官民の役割分担から—」
両備ホールディングス株式会社 代表取締役会長 小嶋 光信 氏
- 第14回 2021年7月3日「ITデータが導く新しい地域公共交通の姿を考える」
東京大学大学院情報理工学系研究科付属ソーシャルICT研究センター准教授 伊藤 昌毅 氏
- 第15回 2021年9月4日「地域公共交通の社会的インパクトから見た地域公共交通計画の作成と運用の重要性」
復建調査設計株式会社東京支社第二技術部社会基盤計画課
広島大学大学院先進理工系科学研究科 特任助教 吉野 大介 氏
- 第16回 2021年11月12日「地方都市再生を交通から考える～なぜ小山市はバスに力を入れるのか～」
栃木県小山市都市整備部 技監 浅見 知秀 氏
- 第17回 2022年4月9日「どうすれば地域公共交通にお金を出していただけるのか？～自分たちが変わらなければとても請求できない～」
名古屋大学大学院環境学研究科 附属持続的共発展教育研究センター 教授 加藤 博和 氏